

# 富山市立五福公民館

## ◆事業の目的

田植えから稲刈り・脱穀を体験し、昔から綿々と続く米作りの大変さ・大切さを学ぶ。  
また、臼と杵を使う昔ながらのもちつきを体験させ、三世代の交流を図る。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月19日(木)	米作り体験(代掻き)	地区内田んぼ	78名
5月23日(月)	米作り体験(田植え)	地区内田んぼ	87名
10月3日(月)	米作り体験(稲刈り)	地区内田んぼ	87名
10月13日(木)	米作り体験(脱穀)	地区内田んぼ	85名
12月4日(日)	もちつき大会	五福小学校	250名

## ◆事業の様子

### ☆ 代掻き体験

田植えをする前にコンバインによる代掻きを見学しました。子ども達は昔の農業の仕方や道具についての説明を受け、熱心に耳を傾けていました。



### ☆ 田植え体験



ふるさとづくり推進協議会の理事の方々や地域の方々より、植え方等の説明を聞いた後、子ども達は素足で田んぼに入り六角で筋目をつけました。

筋目に従って苗を一本一本手で丁寧に植えました。中にはとても上手に慣れた手つきで植える子どももいて、競争しながら楽しそうに植えている姿が印象的でした。地域の方々より子ども達の苗の植え方が素晴らしいとお墨付きをいただきました。苗の成長が楽しみです。

### ☆ 稲刈り

地域の方々から稲の刈り方・縛り方を教わった後、自分達の手で丁寧に一株ずつ刈り取りました。刈り取った稲を縛り、昔ながらのはさぎに掛け、10日ほど自然乾燥させます。素晴らしい天気の下、子ども達は楽しそうに作業をしていました。



### ☆ 脱穀



昔の脱穀機を使って69人の子ども達が一人一人実際に脱穀に挑戦しました。昔の人達の大変さを実際に感じ、いい体験が出来たと思います。その後、ふるさとづくり推進協議会会長の納屋で、現代の精米機による脱穀を見学し、その速さに昔と今の違いを感じ取ることが出来たと思います。

### ☆ もちつき大会

臼と杵を使ってもちつき大会を開催しました。つくたてのもちに、あんこやごま、きなこなどつけて食べました。自分達の手で苗から育てて出来たもち米を使い、ついたもちのおいしさは格別なものがあります。



## ◆事業の成果と課題

地域の方々の多大な協力をいただきこの事業も2年目になります。子ども達が昔ながらの米作りを、じかに体験して、その大変さ・大切さを学ぶことが出来たらうれしく思います。また収穫した喜びを分かち合い、感謝の気持ちを持つことが出来たと思います。